

残雪残る手稲山の山頂、テレビやラジオの電波塔がはっきりと見えます。(令和8年5月19日手稲区星置から撮影)

## 特集

# 「インテリアエレメント」での ペーパーナイフの制作

科目「インテリアエレメント」のペーパーナイフの制作について、三面図→レンダリング→モックアップ→木材の完成品と、段階的に取り組んだ様子をご紹介します。

特集

# 「インテリアエレメント」での ペーパーナイフの制作

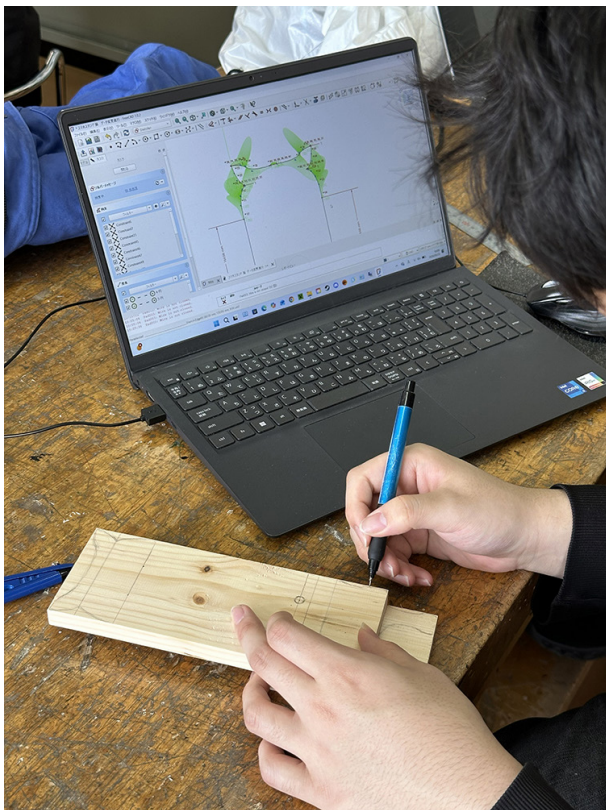
科目「インテリアエレメント」のペーパーナイフの制作について、三面図→レンダリング→モックアップ→木材の完成品と、段階的に取り組んだ様子をご紹介します。



最初に三面図を作成し、次に上図のようなレンダリングを制作しました。



レンダリングを元にして、発砲スチロールでモックアップを制作し、実際に木材で作成しました。右端の2つは、情報デザイン科の学生が制作した流線型の秀逸な作品です。



現在、2年生はスマホスタンドを制作中です。CADソフトで図面を作成し、それを元に木材をけがいているところです。

情報デザイン科の教科では、アドビ社のアプリケーションソフトウェア Photoshop、Illustrator、Premiere Pro、InDesign などの操作方法や、HTML & CSS を用いた Web ページ作成、Python プログラミング言語によるプログラム作成といったデジタル系の科目の他に、美術工芸系の科目があります。

どの科目がどのような学習内容なのかご紹介しますと  
 インテリアエレメント：木工を中心に制作  
 クラフトデザイン：クラフトバンド、キャンドル、ガラス玉  
 サンドブラスト、七宝焼き、上製本の制作  
 色彩構成：色の基本的な仕組みと配色方法  
 絵画表現：絵画を描く上での基礎的な技術  
 デッサン：デッサン、クロッキーなど  
 造形デザイン：多面体折り紙など  
 という内容になっています。

これらの科目で学んだ知識や技術は、毎年7月に行われる高等聾学校の学校祭「高聾祭」において、情報デザイン科独自の企画「高聾祭ディスプレイ」にも生かされています。

IDDN



専攻科棟から見える職員駐車場の中庭が、桜の花で見事なピンク色の絨毯となりました。(令和8年5月21日撮影)

